長門市油谷和牛生産組合が視察研修を実施

長門農林事務所畜産部 平成20年12月9日

長門市の油谷和牛生産組合は、11月28日、下関市豊北町の岡本牧場と内田家畜人工授精所に視察研修に行きました。出席者は組合員、関係者あわせて30名でした。

この視察研修は、肉用牛の飼養管理に関する新しい知識を得ることを目的として毎年行われています。

岡本牧場では、畜産関係事業を有効活用した繁殖牛の大幅な増頭、それに伴う飼養管理の省力化についての説明の後、多くの牛を省力的に管理する機器等の見学をしました。また、内田家畜人工授精所では、経営している牧場の概要説明の後、パソコン等を用いた先端的な牛の繁殖管理や子牛飼養管理の話がありました。

組合員は、管内にない新しい肉用牛飼養管理技術が見聞でき、知識を深めることができました。

長門農林事務所は、肉用牛の飼養管理技術の向上が図れる活動を、今後とも支援していきます。



岡本牧場



内田家畜人工授精所